



スカパー！ 世界へ
現地語による24時間放送チャンネル『WAKUWAKU JAPAN』
2月22日17時（日本時間19時）インドネシアで開局

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治、以下スカパーJSAT）は、インドネシアにおいて、現地最大手のメディアグループPT Global Mediacom Tbk. 傘下の衛星放送運営会社MNC Sky Vision と契約を締結し、衛星放送サービス「INDOVISION」と「OKEVISION」にて、日本のコンテンツと情報で24時間編成したチャンネル『WAKUWAKU JAPAN（ワクワク ジャパン）』の開局が決定しました。このチャンネルの開局日は、現地時間の2月22日（土）17時（日本時間19時）です。

スカパーJSATでは、2011年末より海外での日本コンテンツの可能性について調査をはじめ、複数カ国、複数の放送プラットフォームと交渉を進めておりました。その中でも、経済成長が著しく、コンテンツ市場も飛躍的に伸びており、日本コンテンツへの親和性も非常に高いインドネシアから放送開始することとし、開局の準備を進めておりました。

今回開局が決定した『WAKUWAKU JAPAN』は、「オールジャパンコンテンツ」「24時間」「現地の言葉」で放送を開始いたします。日本独特の“ワクワク”という魅力ある言葉と日本コンテンツへの期待感を、チャンネル名とあわせて認知・普及してまいります。

また、スカパーJSATは、この『WAKUWAKU JAPAN』の開局を単なる放送事業に留まることなく、コンテンツを核として、アジアに向けた展開を検討・実施する国内各社と、様々な展開を準備中です。

『WAKUWAKU JAPAN』は、今回のインドネシアでの開局を皮切りに、将来的には東南アジアを中心に、複数国での開局を目指しております。展開予定に関しましては、開局が決定になり次第改めてご案内予定です。

『WAKUWAKU JAPAN』の展開にあたりましては、総務省、経済産業省、観光庁、日本政府観光局（JNTO）、一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）、ジャパン・コンテンツ ローカライズ&プロモーション支援助成金（J-LOP）事務局等の関係省庁・関係団体とも積極的な連携を行い、また開局に向けてご協力いただきました伊藤忠商事株式会社、及び放送事業者、コンテンツ制作者の皆様に引き続きご協力を頂き、オールジャパン体制で取り組んでまいります。

スカパーJSATは、国内での有料多チャンネル事業だけでなく、海外に向けたコンテンツ事業を展開し、放送を通じた良質な日本文化を広く届けることに努めてまいります。

以上

■チャンネル概要

チャンネル名称 WAKUWAKU JAPAN (ワクワク ジャパン)

チャンネルロゴ



チャンネルの役割	○視聴者のライフスタイルにイノベーション ○日本のコンテンツ制作者、事業者が安心してコンテンツを配信できる ショールーム ○現地で事業展開する企業や、様々な自治体のソリューション
放送開始	2014年2月22日(土) 17時00分 (日本時間: 19時00分)
チャンネルターゲット	感度が高く、情報発信力のあるニューファミリー 有料放送を楽しみ、購買力のあるアッパーミドル層
放送時間	24時間放送
放送言語	インドネシア語にローカライズ 子ども向け番組は吹替え、その他番組は字幕
放送プラットフォーム	INDOVISION OKEVISION ※その他、インドネシア国内の複数のプラットフォームでの放送開始も予定
視聴可能世帯数	開局時約200万世帯 ※当社推定
チャンネルWEBサイト	http://www.wakuwaku.japan.tv

■編成について ※編成表別紙あり

現地でのテスト放送を重ね、その調査結果を踏まえ、編成方針を策定

<編成の考え方>

現地での視聴者が多い時間帯に、番組の初回放送を編成

◆平日朝6時～8時 および 土日の朝7時～9時

◆夕方17時～23時

朝および夕方は子供向けと女性ターゲットの番組を編成

19時～21時はドラマを中心としたファミリー向け番組を編成

21時以降は男性視聴が多いことを意識した番組編成

週末には2時間ドラマや映画、Jリーグやその他スポーツなどの長尺番組を編成

また、平日放送しているドラマのキャッチアップ一挙放送などを積極的に編成

<視聴状況調査>

『WAKUWAKU JAPAN』を、インドネシア国内で、強力なチャンネルとして育てていくため、インドネシアでのチャンネル及び番組の受容性を随時調査。調査内容を反映した番組制作/編成を適宜実施。また、パートナーや広告主のソリューションとなるデータ提供も実施していく予定。

【調査実施詳細】

調査会社	株式会社ビデオリサーチ		
調査エリア	インドネシア ジャカルタ		
調査手法	日記式調査および番組表調査		
調査対象	クォータサンプリングにて 800 サンプルを抽出		
割付	男女 10 歳刻み各 100 サンプル		
期間/回数	年 4 回	3 月、6 月、9 月、12 月	2 週間/回

■開局プロモーション

『WAKUWAKU JAPAN』開局時、チャンネルの認知向上と放送内容の周知のため、現地・インドネシアでのプロモーション展開を実施予定。

① テレビCM

インドネシア国内で、接触率の最も高いメディアである地上波テレビ局でのCM展開を実施。

CMには、インドネシアと日本の架け橋となる「JKT48」をチャンネルサポーターとして採用。

放送開始1週間前となる2月15日(土)より、インドネシア国内約60%の視聴者に複数回視聴可能となる量のCMを放送予定。



JKT48

② インドネシアにおけるプレス発表『WAKUWAKU JAPAN OPENING RECEPTION』

日時 2月14日(金) 18時 開始

場所 Soehanna Hall

対象 インドネシアメディア各社および政府関係者、チャンネル関係者

内容 チャンネル開局発表および事業内容説明

事業パートナーのご紹介

開局プロモーションLIVE イベント出演のアーティストによるパフォーマンス

③ 『WAKUWAKU JAPAN 開局記念 MUSIC FESTIVAL in インドネシア』

日本とインドネシアを代表するアーティストが出演する音楽LIVEイベントを開催。

日本からは、アジアでも大人気の flumpool が出演。

このイベントの様子は、開局当日 2月 22 日（土） 17 時（日本時間 19 時）から、開局記念特別番組として放送。

日時 2月 15 日（土） 19 時 開演

場所 JCC CENDRASIH BALLROOM

出演 flumpool、JKT48、AFGAN、Bunga Citra Lestari



flumpool

©AMUSE



AFGAN



Bunga Citra Lestari



JKT48

④ 『WAKUWAKU JAPAN 開局記念 ウルトラマンコスモスライブステージ in インドネシア』

インドネシアの子供たちと保護者の皆さまに向け、JAPAN コンテンツの楽しさを実感いただくイベント。

今回は、日本を代表するヒーロー・ウルトラマンが登場。イベント内では、「インドネシア初」の仕掛けをたくさん準備中。

日時 2月 22 日（土） 2 回実施予定

場所 Balai Sarbini

協力 株式会社円谷プロダクション

※ウルトラヒーローとともに、近隣小学校にグリーティング訪問に廻ります。



©2001 TSUBURAYA PURODUCTIONS

■パートナーとの取り組み

『WAKUWAKU JAPAN』の開局に伴い、様々なパートナーの皆様と放送枠の活用を中心とした新たな展開にチャレンジしてまいります。

既に決定している一部の展開に関しまして、ご案内させていただきます。

NHKグループ×WAKUWAKU JAPAN

～インドネシアの朝も～

「あまちゃん」放送

■日本国際放送、NHKエンタープライズをはじめとするNHKグループとの取り組み

今回、『WAKUWAKU JAPAN』開局にあたり、スカパーJSATが展開するチャンネルコンセプトに賛同いただき、放送開始から6ヶ月間、現地時間の毎朝7時～7時30分をNHK番組枠として設定することと致しました。

第一弾は、2013年に、“じぇじぇじぇ”で日本中をわくわくさせた大ヒットドラマ「あまちゃん」を放送することが決定しました。同番組の放送により、日本の暮らし、美しい景色、文化等をインドネシア国内にお届けすることが可能になります。

朝のプライムタイムに設けられた30分の放送枠のうち、前半は「あまちゃん」、後半は子ども向け番組を編成致します。



©NHK

現地インドネシアでは、連続ドラマの人气が非常に高く、話数の長い番組が好まれております。そのため、NHKの製作する朝の連続ドラマや大河ドラマは現地視聴者からのニーズの高い番組です。今後も、日本国内で大人気の名作をお届けする予定です。

Jリーグ×WAKUWAKU JAPAN
Jリーグレギュラー放送

■Jリーグとの取り組み

スカパーJSATは、日本国内において“オフィシャルブロードキャスティングパートナー”として、放送を中心とした各種の展開をJリーグと共同で行なっております。アジアでも、Jリーグの発展をともに目指し、『WAKUWAKU JAPAN』にてJリーグの試合中継ならびに関連番組をレギュラー放送いたします。



インドネシアでは、サッカーが人気 No.1 のスポーツとなっており、当社実施の事前調査でも非常に関心の高い結果でした。そのアジア最高峰のJリーグをインドネシアの視聴者にお楽しみいただきます。

『WAKUWAKU JAPAN』はJリーグが取り組むアジア展開と連動して、今後も積極的に様々な取り組みを行ってまいります。

現在、インドネシア国内では、Jリーグの定期的な放送は行われておりません。『WAKUWAKU JAPAN』では、毎週1~2試合の生中継または録画放送を行う予定です。

また、『WAKUWAKU JAPAN』では、JリーグやJリーグ参加クラブが現地で開催する親善試合、サッカースクールなどを共同で展開し、Jリーグ関連番組も多数制作を予定しております。

ガンバ大阪×WAKUWAKU JAPAN

～インドネシアの少年たちがJリーガーを夢見るドキュメンタリー番組～

Dream of the RED and WHITE SAMURAI
supported by Panasonic

■ガンバ大阪との取り組み

インドネシアのユース世代の若者が、トライアウトにチャレンジし、Jリーガーを目指す番組「Dream of the RED and WHITE SAMURAI supported by Panasonic」を制作放送いたします。

この番組は、『WAKUWAKU JAPAN』の番組として制作するオリジナル番組です。また、本番組は、総務省の「アジア地域における国際協同製作に関する調査研究」事業の対象でもあります。

<番組概要>

インドネシアユース世代の子供たちが、アジア最高レベルのJリーグ名門クラブ「ガンバ大阪」のユース入団を目指す。

現地インドネシア有力サッカークラブ等を通じて、選び抜かれた120名のインドネシア選手でトライアウトを実施。

ガンバ大阪からは、育成担当コーチ・島田さん、柴田さんが厳しい目で選考を行う。インドネシアユースエージを勝ち抜いた数名が日本で行われるガンバ大阪ユースクラブのトレーニングに招かれる。

日本での約10日間のトレーニングを経て、ガンバ大阪ユースに入団できる少年は！？

番組タイトルの「RED and WHITE」は、インドネシアと日本の国旗の色使いにおける共通点を象徴として採用。

<番組名>

「Dream of the RED and WHITE SAMURAI supported by Panasonic」

<番組協力>

ガンバ大阪、Jリーグ、Jリーグメディアプロモーション

<特別協賛>

パナソニック（予定）



©1995 GAMBA

■インドネシアのチャンネル受け入れ

スカパーJSATでは、『WAKUWAKU JAPAN』の展開を始めるとともに、スカパー！サービスのチャンネルとして、新たに海外のチャンネルを受け入れ、放送コンテンツを通じて、海外との交流を深めてまいりたいと考えております。

その第一弾として、今回、インドネシアでの放送パートナーでもある PT Global Mediacom Tbk. グループが運営するチャンネル「MNC International」の放送開始に向けて準備中です。このチャンネルの放送開始は本年5月を予定しておりますが、詳細に関しましては改めてご案内予定です。

■その他ビジネス展開

スカパーJSATは、『WAKUWAKU JAPAN』の展開を効果的に拡大することを目指し、ファンドを通じて出資し、インドネシアにおける大手 EC モール運営会社等と連携し、番組関連商品や日本に関する商品の販売等を準備検討しております。